

平成 27 年 10 月 20 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社大阪チタニウムテクノロジーズに「S M B C 環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ（代表取締役社長：関 勇一）に対し、「S M B C 環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C 環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、株式会社大阪チタニウムテクノロジーズに対する環境配慮状況の評価結果は、「環境マネジメント」「環境負荷の把握の状況」「環境保全対策の取り組みの状況」「環境ビジネス」の面で高い水準であると判断され、企業経営において優れた環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、ISO14001 に基づく環境マネジメントシステムを導入し、環境汚染や事故の防止、省エネルギー、資源の有効活用を柱に、全社で環境保全活動を推進されている点、電力消費量や廃棄物排出量の削減及び水資源の有効活用のための継続的な設備投資・運用を積み重ねておられる点、環境ビジネスでは、チタンやポリシリコンなどの製品を通じて、航空機の燃費向上や電子機器のエネルギー効率の改善に貢献され、さらに新分野にも積極的に取り組んでおられる点等が高く評価されました。

なお、株式会社大阪チタニウムテクノロジーズに対する「S M B C 環境配慮評価融資」の実施は 3 回目となり、前回の評価結果を受け、更なる改善や新たな環境取組を推進されております。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。